

神戸市感染症発生動向調査週報 … 第34週 (令和元年8月19日～令和元年8月25日)

2019/08/29作成 神戸市感染症情報センター

インフルエンザ (設置定点数:48/報告定点数:48 … 東灘区: 6 灘区: 3 中央区: 3 兵庫区: 3 北区: 8 長田区: 3 須磨区: 6 垂水区: 8 西区: 8)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳以上
インフルエンザ	→	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

小児科 (設置定点数:31/報告定点数:31 … 東灘区: 4 灘区: 2 中央区: 2 兵庫区: 2 北区: 5 長田区: 2 須磨区: 4 垂水区: 5 西区: 5)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳以上
RSウイルス感染症	↑	7	2	4	0	3	0	5	7	3	31	6	6	14	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	↑	2	0	2	0	1	0	1	0	5	11	0	0	1	4	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	3	0	1	0	3	0	4	3	6	20	0	0	0	0	2	4	0	2	2	2	3	4	1	0
感染性胃腸炎	↑	1	2	4	2	13	4	23	21	8	78	1	10	14	7	8	4	2	3	2	5	1	10	3	8
水痘	↑	0	0	1	0	0	3	0	1	2	7	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	1	3	0	0
手足口病	↑	6	2	5	5	3	1	10	19	9	60	0	1	22	9	9	7	3	3	0	1	0	1	2	2
伝染性紅斑	↑	1	0	0	0	1	3	2	8	6	21	0	0	0	3	6	3	1	3	2	1	0	2	0	0
突発性発しん	↑	2	1	1	0	1	0	2	2	3	12	1	4	5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	↑	2	0	2	0	5	0	1	3	2	15	0	3	3	1	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	↑	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

<基幹定点からの報告>
 ○無菌性髄膜炎2例:
 0歳1か月 男、9歳 男
 ○マイコプラズマ肺炎2例:
 1歳 男、7歳 男

眼科 (設置定点数:10/報告定点数:10 … 東灘区: 1 灘区: 1 中央区: 1 兵庫区: 1 北区: 1 長田区: 1 須磨区: 1 垂水区: 1 西区: 2)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳以上
急性出血性結膜炎	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	→	1	0	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0

インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報(※A型およびB型とは、重感染、混合感染患者の数)

A型	B型	A型およびB型 ※
0	1	0

※前週比とは定点あたりの報告数を比較し、今週の定点あたりの報告数の増減をあらわしたものです。

高齢者施設や医療機関から角化型疥癬(かいせん)患者の発生報告がありました。疥癬は、「ヒゼンダニ」というダニが原因で発疹やかゆみを伴う感染症です。潜伏期間が約1～2か月と長く、肌と肌が直接触れたり、患者が使用した寝具や衣類を介して人から人へ感染します。疥癬には、通常疥癬と角化型疥癬の2種類があり、通常疥癬はダニの数が数十匹以下であるのに対し、角化型疥癬は100万～200万匹と多いため、感染力が強く、集団発生の感染源となります。感染予防対策として、接触感染予防が必要であり、患者と接触する場合には、使い捨ての手袋、ガウンを着用し、手洗いを励行しましょう。ヒゼンダニは熱や乾燥に弱いため、衣類やシーツ類は50℃10分間の熱処理(熱湯)後の洗濯や、洗濯後に乾燥機を使用しましょう。また、感染拡大予防のためには患者の早期発見が重要です。疥癬が疑われる場合は早めに受診しましょう。

<定点医療機関からの報告>

東灘区○アデノウイルス感染症1例:0歳7か月 男
 中央区○アデノウイルス感染症2例:2歳 男、3歳 男
 北 区○アデノウイルス感染症2例:3歳 男、4歳 女 ○マイコプラズマ感染症1例:9歳 男
 ○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:12歳 男
 垂水区○マイコプラズマ感染症8例:2歳 男、3歳 女、4歳 男、5歳 男、6歳 男女、8歳 女、9歳 女

全数報告 報告明細(2019-08-19~2019-08-25)

No	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病名	病型	診断方法(検査方法)	症状	推定感染原因	備考
1	女	71	2019/8/3	2019/8/5	2019/8/23	日本紅斑熱	-	・ペア血清での抗体価の有意上昇	発熱、発疹、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染	推定感染地域(市内)
2	男	1	2019/8/17	2019/8/17	2019/8/19	侵襲性肺炎球菌感染症	-	・分離・同定による病原体の検出(血液) ・病原体抗原の検出(ラテックス法)	発熱、痙攣、菌血症	不明	不明
3	男	88	2019/8/19	2019/8/19	2019/8/20	侵襲性肺炎球菌感染症	-	・分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱、咳、肺炎、菌血症	不明	不明
4	男	44	2019/8/6	2019/8/13	2019/8/19	梅毒	早期顕症梅毒 I 期	・抗体検査による血清抗体の検出	硬性下疳(性器)	異性間性的接触	性風俗産業の利用歴あり
5	女	22	-	2019/8/19	2019/8/20	梅毒	無症候(無症状病原体保有者)	・抗体検査による血清抗体の検出	なし	異性間性的接触	-
6	女	0	2019/8/7	2019/8/14	2019/8/14	百日咳	-	・検体からの病原体遺伝子の検出(LAMP法)	持続する咳、夜間の咳き込み、スタックカート、嘔吐、白血球数増多	家族内感染(兄)	ワクチン接種歴なし
7	男	6	2019/7/1	2019/8/10	2019/8/24	百日咳	-	・単一血清で抗体価の高値	持続する咳	不明	ワクチン接種歴あり(4回)

百日咳の届出に関しては、国立感染症研究所の「感染症法に基づく医師届出ガイドライン(初版)」に掲載されている基準に基づいて受理をしています。医療機関において単一血清で抗体価を測定された際には、届出基準に合致しているかの確認をお願いいたします。

[リンク先: 感染症法に基づく医師届出ガイドライン\(初版\)](#)

第34週の結核届出患者数は6人(うち潜在性結核感染症2人)です。

病原体検出状況 - 集計データ(病原体分離・検出情報)・・・ 第34週 (令和元年8月19日～令和元年8月25日)

病原体	検体	届出区	性別	年齢	検体採取日	発熱温度	診断名	備考
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌	分離株	中央区	女	73歳	2019/07/31	-	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	Klebsiella aerogenes, クラスC-β-ラクタマーゼ産生(PCR法によるβ-ラクタマーゼ遺伝子は陰性)
水痘帯状疱疹ウイルス	水疱内容物	西区	男	8歳	2019/08/19	発熱なし	水痘	家族内発生